

## ○競技上の注意

- (1) ルールは(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる。
- (2) マッチはすべて7ゲームとする。
- (3) 対戦は、ダブルス2ペア、シングルス1名による点取り対抗戦とする。
- (4) 出場順序は、ダブルス・シングルス・ダブルスの順とする。ただし、1対戦中選手は重複して出場することはできない。
- (5) 対戦の都度、オーダーを変えてもよい。
- (6) 選手変更は、競技初日(12月24日)の到着受付時まで認める。
- (7) オーダーの提出は全チームとも第1試合は到着受付時に、第2、第3対戦は前の試合終了後、直ちに本部へ提出すること。
- (8) ボールは選択制とし、オーダー用紙に選択希望のボール名を記入する。
- (9) 審判台を背にして左側を小さい番号のチームのベンチとする。
- (10) ベンチには、登録された部長・監督・選手が入ることができる。  
トレーナーについては、チームベンチに隣接して待機を認める。  
試合中の選手以外はマスク着用の上、一定の間隔をおくこと。
- (11) 最初にサーブをするプレーヤーはリボンをつける。
- (12) ユニフォーム及びシューズは、日本ソフトテニス連盟が公認のメーカーの製品を着用すること。
- (13) 選手は背中に日本ソフトテニス連盟が認めるゼッケンを着用するか、ユニフォームへのプリントとし、ゼッケンの場合は四隅を安全ピン等で止めること。
- (14) 各日とも、第4対戦は早く終わったコートに入る。
- (15) 打球が体育館の天井(天井に設置された機器含む)に当たった場合は、アウトとし、当てた側のプレーヤーの失ポイントとする。
- (16) 試合進行は日程表の予定で行うが、進行状況により変更する場合がある。  
なお、進行状況により開始予定時刻前でも開始する場合がある。
- (17) 試合結果は、毎日全対戦終了後印刷して配布する。
- (18) 応援幕等の設置は、コートサイドのみとする。

## ○その他

- (1) 応援については、福山市の指示により「声を出しての応援」は出来ません。  
バルーン等を使用しての応援は可とします。
- (2) ボールを使用した練習は、サブアリーナで行い、駐車場・玄関前・公園等で行わないこと。
- (3) 飲食、喫煙は決められた場所で行うこと。
- (4) ゴミ、ペットボトル等は各自持ち帰ること。